

## の実施状況について

山形県環境エネルギー部循環型社会推進課 会田 健

## 1 はじめに

庄内海岸や日本海沖にある飛島海岸には毎年多量のごみが漂着し、そのつど海岸管理者、地区住民、ボランティアなどが回収しているが、ごみの発生そのものを抑制しなければ解決には至らない。特に、庄内海岸に漂着するごみの7割から8割が内陸部由来のものといわれており、海岸漂着物対策は沿岸部と内陸部が一体となった取り組みが重要となっている。

このため、県民が一体となって海ごみ、河川ごみの削減に取り組む意識付けとすることを目的に、今年度、飛島を舞台とした体験型環境教育「とびしまクリーンツーリズム」を実施した。

## 2 とびしまクリーンツーリズムについて

## (1) 事業概要

県内各地域から小学生とその保護者、高校生・大学生・社会人を対象に、飛島を舞台として海岸漂着物問題等を題材に1泊2日の日程で体験型環境教育プログラムを実践することにより、海岸漂着物問題の意識啓発及び活動に取り組む人材の育成を図るとともに、飛島の魅力を広くPRする。

## 1) 一般向け

高校生・大学生・社会人を対象として実施。

1回20名、14回実施。(20名×14回=280名) 参加費3,500円(1人)

## 2) 夏休み親子向け

夏休み期間中に小学校5,6年生とその保護者を対象に県内4地区で2回ずつ実施。

1回30名(15組)、8回実施。(30名×8回=240名) 参加費6,000円(1組)

## 3) 飛島クリーンアップ&amp;婚活事業

独身の男女を対象に、飛島でクリーンアップ活動等の体験をした後、酒田市内で交流パーティー等の婚活イベントを実施。

25歳から40歳までの独身者男性15名、女性15名、1回実施。

## (2) 実施体制

主催・企画	山形県循環型社会推進課
参加者募集、旅行主催	有限会社山旅(委託)
島内プログラム実施	NPOパートナーシップオフィス(委託)
添乗員、スタッフ等	循環型社会推進課、各総合支庁環境課、有限会社山旅 NPOパートナーシップオフィス及び外部講師 飛島コンシェルジュ(2名、現地スタッフ)

## 3 実施状況

表1のとおり、合計23回実施し、全部で500名を超える参加者があった。図1に示す参加募集チラシにより参加を呼びかけたところ、一般向けは募集定員に満たないツアーがあったが、親子向けは

定員を大幅に上回る申し込みがあり、抽選により参加者を決定した。なお、荒天のため定期船が欠航し、飛島渡航ができないツアーが2回あった。

なお、飛島渡航時に、船酔いにより苦労したツアーが何度かあったが、幸い全ツアーを通じて大きな事故やトラブルがなく、無事に事業を終了することができた。

表1 とびしまクリーンツーリズム実施状況

回	月	日	対象	募集定員	参加人数	備考
1	5	21~22	一般	20	15	
2		24~25	大学生	20	22	
3	6	14	高校生	20	15	定期船欠航
4		18~19	一般(最上)	20	17	
5		21	一般(婚活)	30	25	
6		22~23	一般(置賜)	20	19	
7		28~29	一般(村山)	20	19	
8	7	5~6	親子(村山)	30	30	一般を親子に振替え
9		9~10	一般(庄内)	20	16	
10		12~13	一般(村山)	20	16	
11		14~15	一般	20	20	火合せ神事
12		19~20	親子(村山)	30	30	山形新聞記者同行
13		28~29	親子(置賜)	30	30	やまがたサンデー取材
14		30~31	親子(最上)	30	30	
15	8	2~3	親子(村山)	30	30	
16		5~6	親子(庄内)	30	30	
17		7~8	親子(置賜)	30	30	
18		16~17	親子(最上)	30	30	
19		18~19	親子(庄内)	30	30	
20	9	26~27	大学生	20	21	
21		6~7	一般	20	18	
22		11~12	大学生	20	21	
23		18	大学生	20	20	定期船欠航
計				560	534	

飛島渡航者 499



図1 親子向け募集チラシ

飛島における環境学習プログラムとして、オリエンテーション、1時間程度の海岸清掃体験、講義形式による海岸漂着ごみに係る学習、オプションプログラム等を1泊2日の日程で実施した。オプションプログラムは季節や天候により異なるが、島内散策、シュノーケリング、夜光虫観察、漂着ごみアート制作などを行った。(表2、写真1~3参照)

荒天により定期船が欠航になった場合は、酒田海洋センターで講義形式による海岸漂着ごみに係る学習、庄内海岸での海ごみ研修及び加茂水族館の見学を行う日帰りツアーに変更した。

表2 環境学習プログラム(渡航時の例)

	13:00	13:45	15:00	16:00	18:00	19:00	20:00	6:00	7:30	9:00	11:30	13:00	15:45	17:00		
1日目	酒田港集合	定期船出発	飛島着	休憩・説明	清掃調査体験	夕食	ウォッチング 夜光虫	宿泊	2日目	漁・網外し体験	朝食	海ゴミについての講義	昼食	漂着物アート	定期船出発	到着・解散 酒田港

環境学習プログラム(欠航時の例)

	9:00	10:00	11:40	13:20	14:40	16:00
1日目	酒田港集合	開講式・講義	昼食	赤川河口 漂着物研修	見学 加茂水族館	閉講式 酒田港で



写真1 海岸清掃体験



写真2 海岸漂着ごみに係る学習



写真3 オプションプログラム  
(シュノーケリング)

#### 4 考察

##### (1) 参加者の感想

参加者へのアンケートによると、大半の人が飛島初体験であり、本土と違った雰囲気魅入ったとの感想があった。

また、飛島海岸に漂着ごみが多いことへの驚きや、内陸部の人には目にすることが少ない外国からの漂着ごみに対する驚きの声が寄せられた。

今回のツアーを通して、参加者からは、内陸地域と海岸地域が川でつながっており、内陸地域でのごみ対策が海岸漂着ごみ対策につながることを実感していただいたものと思われる。

##### (2) 今後の展開

参加者からは、海岸漂着ごみ問題に対する理解を深めてもらうことができ、とびしまクリーンツーリズムは環境教育の有効な手法であることがわかった。今後は環境教育プログラムをより充実するとともに、飛島以外の地域での企画へと拡げていきたいと考えている。

また、旅行エージェント等の民間事業者による自前企画でのツアーへと誘導していきたいと考えている。なお、ツアーの第1回目は試行ツアーとして、旅行会社の担当者を対象とし、プロの目から見た自前企画の実現性を検討してもらったが、自前企画とするには、何らかの補助が必要であるという声が大勢であり、支援策の検討も必要と考えられる。

#### 5 おわりに

今年度、飛島を舞台とした体験型環境教育「とびしまクリーンツーリズム」を23回開催した。

飛島島内では、海岸漂着ごみに係る講義、海岸清掃体験やオプションプログラムを実施し、参加者からは好評をいただいた。

参加者には、内陸地域と海岸地域が川を通じてつながっていること、内陸地域でのごみ対策が海岸漂着ごみ対策につながることを理解していただき、今後の実践活動に活かしていただけるものと感じた。

また、参加者には飛島の魅力を十分に味わっていただいております、リピーターとして飛島の振興にもつながっていくことを期待したい。

今回の企画をとおして、とびしまクリーンツーリズムが環境教育の有効な手法であることがわかった。今後はプログラムの充実や飛島以外の地域での企画へと拡げていきたいと考えている。